

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／不動産投信 特化型	
信託期間	2025年7月14日まで（2015年8月21日設定）	
運用方針	ファンド・オブ・ファンズ方式により、安定したインカムゲインの確保と信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	アジアリート戦略オープン（為替ヘッジなし）年2回決算型	アジア・リート・マスター・ファンド（Local Currencyクラス）受益証券およびマネー・プール マザーファンド受益証券
	アジア・リート・マスター・ファンド（Local Currencyクラス）	シンガポール・ドルや香港ドルなど複数の通貨建の日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している不動産投資信託（リート）等
	マネー・プール マザーファンド	わが国の公社債
運用方法	- 日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している不動産投資信託（リート）等に投資を行い、安定したインカムゲインの確保と値上がり益の獲得を目指します。 - シンガポール・ドルや香港ドルなど複数の通貨建の不動産投資信託（リート）等に投資を行い（以下、不動産投資信託（リート）等の通貨のことを「原資産通貨」といことがあります。）、保有する原資産通貨について、原則として為替取引を行いません。	
主な組入制限	- 投資信託証券（上記の受益証券をいいます。）への投資割合には制限を設けません。 1発行体等あたりの当ファンドの純資産総額に対する比率は、原則として、25%以内とします。	
分配方針	毎年1月13日および7月13日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。原則として、決算日の基準価額水準が当初元本額10,000円（10,000口当たり）を超えている場合には、当該超えている部分について、分配対象額の範囲内で、全額分配を行います。（資金動向や市況動向等により変更する場合があります。）分配対象額の範囲は、経費扣除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。（ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わない場合もあります。）	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

- ◆当ファンドは特化型運用を行います。一般社団法人投資信託協会は信用リスク集中回避を目的とした投資制限（分散投資規制）を設けており、投資対象に支配的な銘柄（寄与度*が10%を超える又は超える可能性の高い銘柄）が存在し、又は存在することとなる可能性が高いものを、特化型としています。
- *寄与度とは、投資対象候補銘柄の時価総額の合計額における1発行体あたりの時価総額が占める比率または運用管理等に用いる指数における1発行体あたりの構成比率を指します。
- ◆当ファンドは、日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場している不動産投資信託（リート）等に実質的に投資します。当ファンドの投資対象には支配的な銘柄が存在するため、特定の銘柄への投資が集中することがあり、当該支配的な銘柄に経営破綻や経営・財務状況の悪化が生じた場合には、大きな損失が発生することがあります。

運用報告書（全体版）

アジアリート戦略オープン （為替ヘッジなし）年2回決算型

愛称：アジアストリート

第9期（決算日：2020年1月14日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、お手持ちの「アジアリート戦略オープン（為替ヘッジなし）年2回決算型」は、去る1月14日に第9期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号

ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

ファンドマネージャーのコメント

当期（過去6ヵ月間）の運用で主眼においたポイントをご説明させていただきます。

配当利回りなどの面で相対的に投資妙味が高いと思われる銘柄を中心にポートフォリオを構築しました。

【第9期末における主なリート市場への投資比率と投資のポイント】

◎シンガポール 72.3%

シンガポール市場は、低金利環境の持続期待などを受けた利回り資産に対する買い需要が同市場をサポートする材料になるとみられます。世界的に緩やかな経済成長が見込まれる中、シンガポールの実物不動産市場は、マリーナ・ベイ地区に所在する優良なオフィス不動産を中心に賃料が改善傾向にあり、多国籍企業からのテナント需要が旺盛であることや今後数年に予定されているオフィス不動産の供給量が限定的であることなどから、不動産の需給バランスは安定的とみています。また、大手リートを中心に豪州や米国、ドイツなどの海外不動産を取得する動きが活発であり、中長期的な配当成長維持を企図したポートフォリオ最適化の動きが高まりつつあります。引き続き、リートによる保有資産の拡大や業績成長に加え、配当利回りが先進国リート市場の中で相対的に高いことなどに注目しています。バリュエーションについては、2019年の堅調な市場などを背景に投資妙味が幾分後退したものの、過去平均や他リート市場との相对比较では依然として魅力的な水準

にあるとみています。

◎香港 24.8%

香港市場は、反政府抗議デモの長期化を受けた同地域・経済成長の鈍化、中国を中心とした海外からの旅客者数減に加え、小売売上高の落ち込みなどがリートの業績へ与える影響を注視しています。ポートフォリオでは、小売りやオフィスの中小型銘柄を中心に投資比率を引き下げたものの、地元住民向けのショッピング・モールなどを手掛け、アジア・リート市場で時価総額最大級のリートである「LINK REIT」に関しては投資比率を引き上げました。同社が2019年11月に発表した決算内容が底堅い結果であったほか、運用戦略や経営陣を評価しており、投資口価格がバリュエーション面で投資妙味が高いとみています。引き続き、相対的に競争力が劣る物件の売却資金を原資とした優良不動産の取得や、増配や自社株買いなどの株主還元策の強化に対して期待が高まっており、また、賃料のプラス成長が相対的に期待できる中国の優良ショッピング・センターの取得を進めている点に注目しています。



イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）リミテッド
エクイティ・インカム・チーム
ポートフォリオ・マネジャー
パーリー・ヤップ

（注）上記の投資比率はアジア・リート・マスター・ファンド全体における対純資産比率です。

（注）上記は、アジア・リート・マスター・ファンドの資料を基に、三菱UFJ国際投信が作成したものです。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分配落)	税 込 金 騰 落 中 率	債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率	純 資 産 額	
	円	円	%	%	%	百万円	
5期(2018年1月15日)	10,000	1,411	14.1	—	—	89.5	134
6期(2018年7月13日)	9,568	0	△ 4.3	—	—	99.0	127
7期(2019年1月15日)	9,563	0	△ 0.1	—	—	99.0	118
8期(2019年7月16日)	10,000	1,066	15.7	—	—	89.7	146
9期(2020年1月14日)	9,926	0	△ 0.7	—	—	95.2	140

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率
(期 首)	円	%	%	%	%
2019年7月16日	10,000	—	—	—	89.7
7月末	9,822	△1.8	—	—	90.5
8月末	9,424	△5.8	—	—	99.0
9月末	9,626	△3.7	—	—	99.0
10月末	9,789	△2.1	—	—	99.0
11月末	9,708	△2.9	—	—	99.0
12月末	9,801	△2.0	—	—	99.0
(期 末)					
2020年1月14日	9,926	△0.7	—	—	95.2

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第9期：2019年7月17日～2020年1月14日

当期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第9期首	10,000円
第9期末	9,926円
既払分配金	0円
騰落率	-0.7%

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期首に比べ0.7%の下落となりました。

基準価額の主な変動要因

上昇要因

世界的に長期金利が低下したことなどを背景に、シンガポールのリートの価格などが上昇したことが、基準価額のプラスに寄与しました。

シンガポール・ドルなどの原資産通貨*が円に対して上昇したことが、基準価額のプラスに寄与しました。

個別銘柄では、米国のオフィス不動産を保有する「MANULIFE US REAL ESTATE INV（シンガポール）」の上昇や、シンガポールで小売り不動産などを手掛ける「MAPLETREE COMMERCIAL TRUST（シンガポール）」の上昇などが、基準価額のプラスに寄与しました。

*投資を行うリート等の通貨を「原資産通貨」といいます。以下同じ。

下落要因

香港の反政府抗議デモなどを背景に投資家心理が悪化した結果、香港のリートの価格が下落したことが、基準価額のマイナスに作用しました。

個別銘柄では、アジア・リート市場で時価総額最大級のリート銘柄である「LINK REIT（香港）」の下落や、香港で小売り不動産を手掛ける「FORTUNE REIT（香港）」の下落などが、基準価額のマイナスに作用しました。

第9期：2019年7月17日～2020年1月14日

投資環境について

▶ アジア・リート市況 アジア・リート市場は、期を通してみるとまちまちとなりました。

シンガポール市場は上昇しました。各国の中央銀行が緩和的な金融政策維持を示したことなどを背景に世界的に長期金利が低下し、利回り資産に対する買い需要が高まったことなどから上昇しました。一方で、主力リートを中心とした物件取得時における公募増資の発表などがリート価格の上値を抑えました。

香港市場は、香港の逃亡犯条例を巡る抗議デモなどを背景に投資家心理が悪化し、同地域の経済成長や実物不動産市場への不透明感などが高まった結果、小売りやオフィス・セクターのリート銘柄を中心に下落しました。

▶ 為替市況 期を通してみると、シンガポールドルや香港ドルなどの原資産通貨は対円で上昇しました。

期首から2019年9月上旬にかけては、米中の通商政策を巡る対立激化などを背景に世界的にリスク回避の動きが強まり、原資産通貨は対円で下落しました。その後は、米中貿易協議の進展期待や金融市場への過度な警戒感が後退したことなどを背景に原資産通貨は対円で上昇し、期

を通しては、原資産通貨は対円で上昇しました。

▶ 国内短期金融市場 無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移、国庫短期証券（3ヵ月物）の利回りはマイナス0.1%を下回る水準で推移しました。

日銀による金融緩和政策の影響を受けて、無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移し、足下ではマイナス0.03%程度で推移しました。

日銀による短期国債の買入れなどから、国庫短期証券（3ヵ月物）の利回りはマイナス0.1%を下回る水準で推移しました。期首からマイナス0.15%前後で推移していましたが、2019年9月末に需給の引き締まりによりマイナス0.4%まで低下しました。その後上昇し、足下はマイナス0.12%程度で推移しました。

▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

▶ アジアリート戦略オープン（為替ヘッジなし）年2回決算型

期を通じて、円建の外国投資信託であるアジア・リート・マスター・ファンド（Local Currencyクラス）受益証券を高位に組み入れ、マネー・プール マザーファンド受益証券への投資も行いました。期末においては、アジア・リート・マスター・ファンド（Local Currencyクラス）を95.2%、マネー・プール マザーファンドを0.0%組み入れています。

▶ アジア・リート・マスター・ファンド（Local Currencyクラス）

主としてシンガポール・ドルや香港ドルなど複数の通貨建の日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）しているリート等に投資しました。

国債利回りと比較して、配当利回りに妙味があると判断した銘柄を中心に投資を行いました。

銘柄入替のポイントは以下の通りです。

売買動向

LINK REIT（香港）：香港や中国で地元住民向けのショッピング・モールなどを手掛ける当該銘柄に関して、香港の金融市場に対する投資家心理の悪化などを受けて投資口価格が下落した結果、バリュ

エーション面で相対的に投資妙味が増したと判断し、一部買付を行いました。

SUNTEC REIT（シンガポール）：当該銘柄の投資口価格動向や業績水準等を勘案した結果、一部売却を行いました。

▶ マネー・プール マザーファンド

わが国のコール・ローンおよびC P 現先取引等への投資を通じて、安定した収益の確保および適正な流動性の保持を図りました。

▶ 当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

▶ 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案し、分配金額を決定します。原則として、決算日の基準価額水準が当初元本額10,000円（10,000口当たり）を超えている場合には、当該超えている部分について、分配対象額の範囲内で、全額分配を行います。（資金動向や市況動向等により変更する場合があります。）この結果、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第9期 2019年7月17日～2020年1月14日	
当期分配金（対基準価額比率）	－（－％）	
当期の収益	－	
当期の収益以外	－	
翌期繰越分配対象額	954	

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 （作成対象期間末での見解です。）

▶ アジアリート戦略オープン（為替ヘッジなし）年2回決算型

引き続き、円建の外国投資信託であるアジア・リート・マスター・ファンド（Local Currencyクラス）受益証券に投資を行います。また、マネー・プールマザーファンド受益証券への投資も行います。

▶ アジア・リート・マスター・ファンド（Local Currencyクラス）

引き続き、主としてシンガポール・ドルや香港ドルなど複数の通貨建の日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）しているリート等に投資を行います。ポートフォリオの構築にあたっては、市場価格が個別銘柄の適正価格を正しく反映していない結果生じている割安度合いなどを重視する方針です。

アジア・リート市場は、各国の中央銀行が緩和的な金融政策を維持するとの見方や世界的な低金利環境の持続期待が、実物不動産市場やリートの投資口価格を下支えする材料になるとみています。ここ数年でアジア・リート市場は相対的に大きく上昇した一方、リートが保有する不動産の資産価値も安定的にプラス成長を維持しており、国・地域別では、シンガ

ポールの小売りやオフィスを保有するリート銘柄に投資妙味があるとみています。

シンガポールは、低金利環境の持続期待に加え、実物不動産市場の賃料や空室率の改善などが市場のサポート材料になるとみています。実物不動産市場は、優良オフィス不動産を中心にテナントの需要が底堅いことや、今後予定されている不動産の供給量が例年と比べて限定的であることなどから、不動産ファンダメンタルズは回復基調にあります。また、大手リートによる海外資産取得の動きも業績へのサポート材料となっています。引き続き、配当利回りの水準が国債利回りや他のグローバル・リート市場との比較で相対的に魅力的な水準にあることなどに注目しています。

香港については、郊外に立地し生活必需品が取扱商品の中心である商業施設を主要投資対象とする銘柄を有望とみています。また、足下では反政府抗議デモの動きなどが、短期的に香港の小売売上高やリートの上値を抑える要因になるとみている一方、最大手リートが保有する小売り物件は地元顧客向けのスーパーマーケット等が中心であるため、外国人観光客の落ち込みを受けた業績への影響等は相対的に限定的とみています。

引き続き、安定したインカムゲインの確保と信託財産の成長を目指した運用をする方針です。

▶ マネー・プール マザーファンド

物価は緩やかに上昇していくと予想していますが、日銀の物価目標である2%には届かないと思われます。したがって、今後も金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は低位で推移すると予想しています。以上の見通しにより、わが国の国債や短期国債（国庫短期証券）現先取引、コール・ローンおよびCP現先取引等への投資を通じて、安定した収益の確保や常時適正な流動性の保持をめざした運用を行う方針です。

2019年7月17日～2020年1月14日

> 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a)信 託 報 酬	59	0.614	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×（期中の日数÷年間日数）
（ 投 信 会 社 ）	(18)	(0.190)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(39)	(0.407)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(2)	(0.016)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b)そ の 他 費 用	1	0.005	(b)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	(1)	(0.005)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	60	0.619	

期中の平均基準価額は、9,633円です。

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

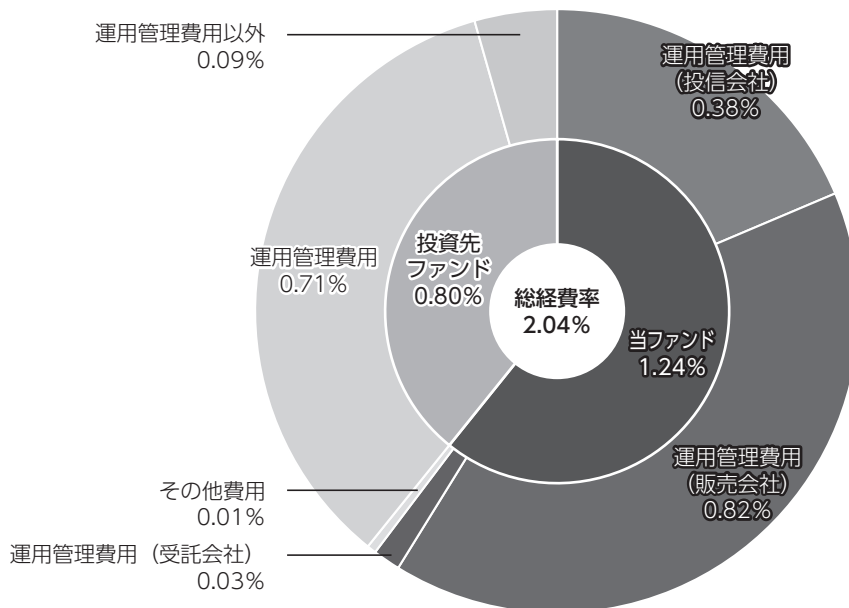
(注) 当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入れ上位ファンドの概要」に表示することとしております。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は2.04%**です。



総経費率 (①+②+③)	(%)	2.04
①当ファンドの費用の比率	(%)	1.24
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	(%)	0.71
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	(%)	0.09

(注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2019年7月17日～2020年1月14日)

投資信託証券

銘	柄	買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国内	アジア・リート・マスター・ファンド (Local Currencyクラス)	千口 26,561	千円 25,256	千口 20,967	千円 19,530

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2019年7月17日～2020年1月14日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2020年1月14日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末		
		口 数	口 数	評 価 額	比 率
		千口	千口	千円	%
	アジア・リート・マスター・ファンド (Local Currencyクラス)	137,666	143,260	133,733	95.2
	合 計	137,666	143,260	133,733	95.2

(注) 比率はアジアリート戦略オープン（為替ヘッジなし）年2回決算型の純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末	
		口 数	口 数	評 価 額
		千口	千口	千円
	マネー・プール マザーファンド	9	9	9

○投資信託財産の構成

（2020年1月14日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 133,733	% 94.6
マネー・プール マザーファンド	9	0.0
コール・ローン等、その他	7,585	5.4
投資信託財産総額	141,327	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2020年1月14日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	141,327,196
コール・ローン等	7,543,372
投資信託受益証券(評価額)	133,733,832
マネー・プール マザーファンド(評価額)	9,992
未収入金	40,000
(B) 負債	851,372
未払信託報酬	843,954
未払利息	5
その他未払費用	7,413
(C) 純資産総額(A－B)	140,475,824
元本	141,526,174
次期繰越損益金	△ 1,050,350
(D) 受益権総口数	141,526,174口
1万口当たり基準価額(C／D)	9,926円

<注記事項>

- ①期首元本額 146,883,936円
 期中追加設定元本額 8,169,469円
 期中一部解約元本額 13,527,231円
 また、1口当たり純資産額は、期末0.9926円です。

②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は1,050,350円です。

③分配金の計算過程

項 目	2019年7月17日～ 2020年1月14日
費用控除後の配当等収益額	2,463,010円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	－円
収益調整金額	3,637,230円
分配準備積立金額	7,409,289円
当ファンドの分配対象収益額	13,509,529円
1万口当たり収益分配対象額	954円
1万口当たり分配金額	－円
収益分配金金額	－円

○損益の状況（2019年7月17日～2020年1月14日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	3,315,002
受取配当金	3,315,535
受取利息	4
支払利息	△ 537
(B) 有価証券売買損益	△ 3,512,461
売買益	6,412,518
売買損	△ 9,924,979
(C) 信託報酬等	△ 851,367
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	△ 1,048,826
(E) 前期繰越損益金	△ 170,819
(F) 追加信託差損益金	169,295
(配当等相当額)	(3,637,230)
(売買損益相当額)	(△ 3,467,935)
(G) 計(D＋E＋F)	△ 1,050,350
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G＋H)	△ 1,050,350
追加信託差損益金	169,295
(配当等相当額)	(3,637,230)
(売買損益相当額)	(△ 3,467,935)
分配準備積立金	9,872,299
繰越損益金	△11,091,944

(注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

〈参考〉投資する投資信託証券およびその概要

当ファンドは、アジアリート戦略オープン（為替ヘッジなし）年2回決算型が投資対象とする円建の外国投資信託証券です。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

名 称	アジア・リート・マスター・ファンド (Local Currencyクラス)
運用方針及び投資制限	1. 日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している不動産投資信託（リート）等に投資を行います。 ・不動産投資信託（リート）等の組入比率は原則として高位を保ちます。 2. シンガポール・ドルや香港ドルなど複数の通貨建の不動産投資信託（リート）等に投資を行います（以下、投資先ファンドが投資を行う不動産投資信託（リート）等の通貨のことを「原資産通貨」ということがあります。）。アジア・リート・マスター・ファンド (Local Currencyクラス) における為替取引は、原則として原資産通貨について為替取引は行いません。 3. 投資対象国・地域における非常事態（金融危機、デフォルト、重大な政策変更や資産凍結を含む規制の導入、自然災害、クーデターや重大な政治体制の変更、戦争等の場合をいいます。）の発生を含む市況動向や資金動向、残存信託期間等の事情によっては、前記のような運用ができない場合があります。 4. 1発行体等あたりの純資産総額に対する比率は、原則として、25%以内とします。
投資顧問会社	イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）リミテッド (Eastspring Investments (Singapore) Limited)
信託期限	無期限
設定日	2013年9月20日
会計年度末	毎年8月末
収益分配	原則として、毎月分配を行います。

「イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）リミテッド」について
イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）リミテッドは、1994年10月にシンガポールにおいて設立された運用会社です。グローバルに金融サービスを展開する英国ブルーデンシャル社のアジアにおける資産運用事業部門であるイーストスプリング・インベストメンツ・グループに所属しており、グループ内のアジア各国・地域の運用会社と連携して運用を行っています。

アジア・リート・マスター・ファンド

損益計算書、純資産変動計算書、投資明細表は、入手可能なFinancial Statementsから抜粋し、編集および一部翻訳したものです。

1. 損益計算書

(2018年8月31日に終了する期間)

(米ドルで表示)

投資収益

受取配当金（源泉徴収税控除後）	\$	51,097,910
投資収益合計		51,097,910

費用

運用受託報酬		6,016,990
会計処理および管理手数料		884,373
保管費用		745,109
通貨管理代行手数料		738,928
名義書換事務代行手数料		134,061
専門家報酬		42,094
立替諸経費支払		19,284
受託者報酬		11,405
支払利息		772
費用合計		8,593,016

投資純利益		42,504,894
--------------	--	-------------------

実現および未実現損益：

実現損益：

投資有価証券		94,517,813
外国通貨取引および為替予約取引		(44,711,638)
実現純損益		49,806,175

未実現評価損益の純変動：

投資有価証券		(54,265,056)
外国通貨取引および為替予約取引		242,623
未実現評価損益の純変動		(54,022,433)

実現および未実現損益（純額）		(4,216,258)
-----------------------	--	--------------------

運用による純資産の増減（純額）	\$	38,288,636
------------------------	----	-------------------

(注) () 内の金額は、マイナスの金額です。

2. 純資産変動計算書

(2018年8月31日に終了する期間)

(米ドルで表示)

運用による純資産の増減額:

投資純損益	\$	42,504,894
実現純損益		49,806,175
未実現評価損益の純変動		(54,022,433)
運用による純資産の増減額		38,288,636

分配額	(202,017,970)
ファンドユニットの取引による純資産の増減額	(329,408,492)
純資産の増減額	(493,137,826)

純資産

期首	1,276,636,486
期末	\$ 783,498,660

	IDRクラス	INRクラス	JPYクラス
ファンドユニット取引			
ユニット数			
発行	72,638,594	1,468,489,885	56,749,375
買戻し	461,446,627	27,373,699,188	163,727,379
償還	(1,530,955,063)	(74,071,649,771)	(1,399,877,662)
ユニット増減数	(996,869,842)	(45,229,460,698)	(1,179,400,908)
金額			
発行	\$ 512,548	\$ 9,745,642	\$ 407,796
買戻し	3,402,218	191,717,997	1,184,368
償還	(11,031,830)	(499,763,917)	(10,003,822)
ファンドユニット取引による増減額	\$ (7,117,064)	\$ (298,300,278)	\$ (8,411,658)

	Local Currency クラス	MYRクラス*
ファンドユニット取引		
ユニット数		
発行	130,523,944	3,845,356
買戻し	619,601,466	14,835,720
償還	(2,304,191,222)	(289,136,432)
ユニット増減数	(1,554,065,812)	(270,455,356)
金額		
発行	\$ 1,145,183	\$ 28,015
買戻し	5,604,072	109,315
償還	(20,340,916)	(2,125,161)
ファンドユニット取引による増減額	\$ (13,591,661)	\$ (1,987,831)

(注) () 内の金額は、マイナスの金額です。

* MYR Classは2018年2月23日に全額償還しました。

3. 投資明細表

(2018年8月31日現在)

(米ドルで表示)

投資口数	銘柄名	純資産比率	公正価値
	COMMON STOCKS (97.4%)		
	HONG KONG (25.3%)		
	REITS* (25.3%)		
29,574,000	Champion		\$ 21,740,878
30,744,000	Fortune		36,819,631
13,121,500	Link		130,731,861
23,101,000	Prosperity		9,241,695
			<u>198,534,065</u>
	TOTAL HONG KONG (Cost \$169,876,558)		<u>198,534,065</u>
	MALAYSIA (1.4%)		
	REITS* (1.4%)		
26,842,300	Pavilion		10,646,781
	TOTAL MALAYSIA (Cost \$10,843,977)		<u>10,646,781</u>
	SINGAPORE (70.7%)		
	REITS* (70.7%)		
34,775,186	Ascendas		69,547,834
37,446,216	Cache Logistics Trust		20,225,685
46,975,746	CapitaLand Commercial Trust		60,689,077
41,952,100	CapitaMall Trust		65,528,626
29,142,142	CapitaRetail China Trust		30,630,039
11,863,820	CDL Hospitality Trusts Class Miscella		13,508,674
18,370,139	ESR		7,039,395
7,761,300	Frasers Centrepoint Trust		13,029,444
40,537,360	Frasers Logistics & Industrial Trust		32,547,057
25,936,531	Keppel		22,527,990
35,940,482	Manulife US		29,830,600
34,994,970	Mapletree Commercial Trust		41,634,832
13,520,813	Mapletree Industrial Trust		19,639,004
53,577,300	Mapletree North Asia Commercial Trust		45,363,066
36,077,019	OUE Hospitality Trust Class Miscella		20,012,798
6,291,700	Parkway Life		12,307,402
36,417,300	Suntec		49,706,471
			<u>553,767,994</u>
	TOTAL SINGAPORE (Cost \$539,380,942)		<u>553,767,994</u>
	TOTAL COMMON STOCKS (Cost \$720,101,477)		<u>\$ 762,948,840</u>
	TOTAL INVESTMENTS (Cost \$720,101,477)	97.4%	\$ 762,948,840
	CASH AND OTHER ASSETS IN EXCESS OF LIABILITIES	2.6	20,549,820
	NET ASSETS	<u>100.0%</u>	<u>\$ 783,498,660</u>

* REITS — Real Estate Investment Trust

(2018年8月31日現在)

I D Rクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現 評価益	未実現 評価損	未実現 評価損益 (純額)
HKD	Credit Suisse AG	168,620	09/28/2018	USD	21,504	\$ -	\$ (13)	\$ (13)
HKD	Credit Suisse AG	529	09/28/2018	USD	67	-	-	0*
HKD	Credit Suisse AG	244,538	09/28/2018	USD	31,194	-	(27)	(27)
HKD	Credit Suisse AG	1,405	09/28/2018	USD	179	-	-	0*
HKD	Credit Suisse AG	2,821	09/28/2018	USD	360	-	-	0*
HKD	Credit Suisse AG	3,892	09/28/2018	USD	496	-	-	0*
IDR	Credit Suisse AG	199,806,372,871	09/28/2018	USD	13,587,085	-	(60,587)	(60,587)
SGD	Credit Suisse AG	117,388	09/28/2018	USD	86,095	-	(387)	(387)
SGD	Credit Suisse AG	1,353	09/28/2018	USD	993	-	(5)	(5)
SGD	Credit Suisse AG	254	09/28/2018	USD	186	-	(1)	(1)
SGD	Credit Suisse AG	675	09/28/2018	USD	495	-	(2)	(2)
SGD	Credit Suisse AG	80,731	09/28/2018	USD	59,352	-	(407)	(407)
SGD	Credit Suisse AG	1,875	09/28/2018	USD	1,370	-	(1)	(1)
USD	Brown Brothers							
USD	Harriman & Co.	134,624	09/28/2018	MYR	551,758	440	-	440
USD	Credit Suisse AG	717	09/28/2018	IDR	10,619,646	-	(2)	(2)
USD	Credit Suisse AG	1,439	09/28/2018	IDR	21,235,910	2	-	2
USD	Credit Suisse AG	124,776	09/28/2018	IDR	1,830,373,348	863	-	863
USD	Credit Suisse AG	1,986	09/28/2018	IDR	29,706,891	-	(26)	(26)
USD	Credit Suisse AG	270	09/28/2018	IDR	3,968,296	1	-	1
USD	Credit Suisse AG	9,375,089	09/28/2018	SGD	12,857,724	-	(12,756)	(12,756)
USD	Credit Suisse AG	3,396,771	09/28/2018	HKD	26,651,839	-	(124)	(124)
USD	Credit Suisse AG	86,018	09/28/2018	IDR	1,264,340,045	424	-	424
						\$ 1,730	\$ (74,338)	\$ (72,608)

I N Rクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現 評価益	未実現 評価損	未実現 評価損益 (純額)
HKD	Credit Suisse AG	6,205,274	09/28/2018	USD	791,562	\$ -	\$ (672)	\$ (672)
HKD	Credit Suisse AG	3,776,308	09/28/2018	USD	481,600	-	(293)	(293)
HKD	Credit Suisse AG	4,053,141	09/28/2018	USD	516,889	-	(298)	(298)
HKD	Credit Suisse AG	2,458,759	09/28/2018	USD	313,583	-	(203)	(203)
HKD	Credit Suisse AG	3,309,771	09/28/2018	USD	422,200	-	(355)	(355)
HKD	Credit Suisse AG	3,687,837	09/28/2018	USD	470,341	-	(310)	(310)
INR	Credit Suisse AG	52,453,847,111	09/28/2018	USD	738,176,118	-	(655,809)	(655,809)
INR	Credit Suisse AG	52,542,978,342	09/28/2018	USD	746,296,478	-	(7,522,952)	(7,522,952)
SGD	Credit Suisse AG	2,978,774	09/28/2018	USD	2,184,711	-	(9,811)	(9,811)
SGD	Credit Suisse AG	1,947,743	09/28/2018	USD	1,426,614	-	(4,503)	(4,503)
SGD	Credit Suisse AG	1,808,013	09/28/2018	USD	1,329,215	-	(9,126)	(9,126)
SGD	Credit Suisse AG	706,543,956	09/28/2018	USD	514,944,570	926,293	-	926,293
SGD	Credit Suisse AG	1,769,120	09/28/2018	USD	1,298,141	-	(6,448)	(6,448)
SGD	Credit Suisse AG	1,586,194	09/28/2018	USD	1,165,271	-	(7,139)	(7,139)
USD	Brown Brothers							
USD	Harriman & Co.	7,308,163	09/28/2018	MYR	29,952,507	23,905	-	23,905
USD	Credit Suisse AG	2,067,557	09/28/2018	INR	147,111,026	-	(878)	(878)
USD	Credit Suisse AG	1,881,364	09/28/2018	INR	133,476,333	4,638	-	4,638
USD	Credit Suisse AG	186,574,119	09/28/2018	HKD	1,463,977,529	-	(16,314)	(16,314)
USD	Credit Suisse AG	746,296,478	09/28/2018	INR	52,542,978,342	7,522,951	-	7,522,951
USD	Credit Suisse AG	514,944,570	09/28/2018	SGD	706,543,956	-	(926,293)	(926,293)
USD	Credit Suisse AG	515,440,022	09/28/2018	SGD	705,359,567	433,920	-	433,920
USD	Credit Suisse AG	1,926,399	09/28/2018	INR	135,875,250	15,943	-	15,943
USD	Credit Suisse AG	1,688,799	09/28/2018	INR	118,725,234	19,479	-	19,479
USD	Credit Suisse AG	3,166,248	09/28/2018	INR	222,249,961	41,332	-	41,332
						\$ 8,988,461	\$ (9,161,404)	\$ (172,943)

(2018年8月31日現在)

ＪＰＹクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現 評価益	未実現 評価損	未実現 評価損益 (純額)
HKD	Credit Suisse AG	2,645	09/28/2018	USD	337	\$ -	\$ -	0*
HKD	Credit Suisse AG	3,715	09/28/2018	USD	474	-	-	0*
HKD	Credit Suisse AG	181,088	09/28/2018	USD	23,094	-	(13)	(13)
HKD	Credit Suisse AG	312,621	09/28/2018	USD	39,879	-	(34)	(34)
HKD	Credit Suisse AG	176,910	09/28/2018	USD	22,562	-	(14)	(14)
JPY	Credit Suisse AG	1,601,575,329	09/28/2018	USD	14,430,709	35,900	-	35,900
JPY	Credit Suisse AG	49,928	09/28/2018	USD	450	1	-	1
SGD	Credit Suisse AG	87,022	09/28/2018	USD	63,739	-	(201)	(201)
SGD	Credit Suisse AG	1,790	09/28/2018	USD	1,308	-	(1)	(1)
SGD	Credit Suisse AG	1,269	09/28/2018	USD	931	-	(5)	(5)
SGD	Credit Suisse AG	150,070	09/28/2018	USD	110,066	-	(494)	(494)
SGD	Credit Suisse AG	84,700	09/28/2018	USD	62,270	-	(428)	(428)
USD	Brown Brothers							
USD	Harriman & Co.	142,490	09/28/2018	MYR	583,996	466	-	466
USD	Credit Suisse AG	112	09/28/2018	HKD	883	-	-	0*
USD	Credit Suisse AG	3,607,677	09/28/2018	HKD	28,308,098	-	(316)	(316)
USD	Credit Suisse AG	92,375	09/28/2018	JPY	10,278,151	-	(465)	(465)
USD	Credit Suisse AG	1,349	09/28/2018	JPY	150,491	-	(10)	(10)
USD	Credit Suisse AG	90,247	09/28/2018	JPY	10,018,535	-	(248)	(248)
USD	Credit Suisse AG	1,895	09/28/2018	JPY	210,175	-	(3)	(3)
USD	Credit Suisse AG	310	09/28/2018	SGD	423	1	-	1
USD	Credit Suisse AG	9,957,189	09/28/2018	SGD	13,662,037	-	(17,911)	(17,911)
USD	Credit Suisse AG	159,515	09/28/2018	JPY	17,721,710	-	(560)	(560)
						\$ 36,368	\$ (20,703)	\$ 15,665

*Net Unrealized Gain/(Loss) is less than \$1.

デリバティブ商品の額

店頭デリバティブ 為替予約	取引相手	デリバティブ		受取担保金	差入担保金	純額*
		資産の額	負債の額			
	Brown Brothers					
	Harriman & Co.	\$ 24,811	\$ -	\$ -	\$ -	\$ 24,811
	Credit Suisse AG	9,001,748	(9,256,445)	-	-	(254,697)
マスターネットティング契約の 対象となるデリバティブ合計		\$ 9,026,559	\$ (9,256,445)	\$ -	\$ -	\$ (229,886)

*Net represents the receivable/(payable) that would be due from/(to) the counterparty in an event of default. Netting is allowed across transactions traded under the same legal agreement with the same legal entity.

通貨略称

HKD	-	Hong Kong Dollar
IDR	-	Indonesian Rupiah
INR	-	Indian Rupee
JPY	-	Japanese Yen
MYR	-	Malaysian Ringgit
SGD	-	Singapore Dollar
USD	-	United States Dollar

マネー・プール マザーファンド

《第21期》決算日2020年1月14日

[計算期間：2019年7月17日～2020年1月14日]

「マネー・プール マザーファンド」は、1月14日に第21期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第21期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	わが国の公社債に投資し、安定した収益の確保を目指して運用を行います。
主 要 運 用 対 象	わが国の公社債
主 な 組 入 制 限	外貨建資産への投資は行いません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額	債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	純 資 産 額
		期 騰 落 中 率					
	円	%		%		%	百万円
17期(2018年1月15日)	10,046	0.0	—	—	—	—	707
18期(2018年7月17日)	10,044	△0.0	—	—	—	—	210
19期(2019年1月15日)	10,043	△0.0	—	—	—	—	159
20期(2019年7月16日)	10,042	△0.0	—	—	—	—	147
21期(2020年1月14日)	10,041	△0.0	—	—	—	—	130

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額	債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率
		騰 落 率				
(期 首)	円	%		%		%
2019年7月16日	10,042	—	—	—	—	—
7月末	10,042	0.0	—	—	—	—
8月末	10,042	0.0	—	—	—	—
9月末	10,041	△0.0	—	—	—	—
10月末	10,041	△0.0	—	—	—	—
11月末	10,041	△0.0	—	—	—	—
12月末	10,041	△0.0	—	—	—	—
(期 末)						
2020年1月14日	10,041	△0.0	—	—	—	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

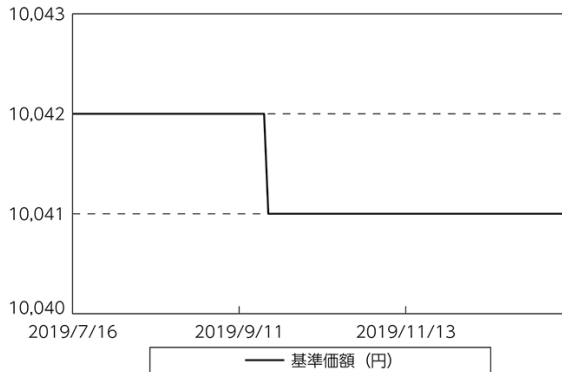
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ0.01%の下落となりました。

基準価額等の推移



●基準価額の主な変動要因

(下落要因)

運用資金に対するマイナス金利適用が、基準価額にマイナスに作用しました。

●投資環境について

◎国内短期金融市場

無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移、国庫短期証券（3ヵ月物）の利回りはマイナス0.1%を下回る水準で推移しました。

- ・日銀による金融緩和政策の影響を受けて、無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移し、足下ではマイナス0.03%程度で推移しました。
- ・日銀による短期国債の買入れなどから、国庫短期証券（3ヵ月物）の利回りはマイナス0.1%を下回る水準で推移しました。期首からマイナス0.15%前後で推移していましたが、2019年9月末に需給の引き締めによりマイナス0.4%まで低下しました。その後上昇し、足下はマイナス0.12%程度で推移しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・わが国のコール・ローンおよびCP現先取引等への投資を通じて、安定した収益の確保および適正な流動性の保持を図りました。

○今後の運用方針

- ・物価は緩やかに上昇していくと予想していますが、日銀の物価目標である2%には届かないと思われます。したがって、今後も金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は低位で推移すると予想しています。以上の見通しにより、わが国の国債や短期国債（国庫短期証券）現先取引、コール・ローンおよびCP現先取引等への投資を通じて、安定した収益の確保や常時適正な流動性の保持をめざした運用を行う方針です。

(2019年7月17日～2020年1月14日)

○売買及び取引の状況

(2019年7月17日~2020年1月14日)

		買 付 額	売 付 額
国内	コマーシャル・ペーパー	千円 11,899,993	千円 11,899,993

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2019年7月17日～2020年1月14日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2020年1月14日現在)

区 分	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コマーシャル・ペーパー	千円 99,999	% 76.5

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

○投資信託財産の構成

(2020年1月14日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
その他有価証券	千円 99,999	% 76.5
コール・ローン等、その他	30,740	23.5
投資信託財産総額	130,739	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年1月14日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	130,739,390
コール・ローン等	30,739,441
その他有価証券(評価額)	99,999,949
(B) 負債	29,454
未払解約金	29,434
未払利息	20
(C) 純資産総額(A－B)	130,709,936
元本	130,172,909
次期繰越損益金	537,027
(D) 受益権総口数	130,172,909口
1万口当たり基準価額(C／D)	10,041円

<注記事項>

- ①期首元本額 146,998,909円
 期中追加設定元本額 6,285,241円
 期中一部解約元本額 23,111,241円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0041円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

マネー・プール・ファンドVI	66,413,629円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) ブラジル・リアルコース(毎月決算型)	15,855,020円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) マネー・プール・ファンドV(年2回決算型)	9,345,632円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) マネー・プール・ファンドII(年2回決算型)	6,979,867円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) マネー・プール・ファンドX(年2回決算型)	5,192,074円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) 円コース(毎月決算型)	5,154,901円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) 円コース(毎月決算型)	4,314,832円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) マネー・プール・ファンドIX(1年決算型)	2,655,389円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) ブラジル・リアルコース(毎月決算型)	2,234,005円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) 資源国通貨バスケットコース(毎月決算型)	1,608,548円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) インドネシア・ルピアコース(毎月決算型)	1,013,875円
トレンド・アロケーション・オープン	997,308円
米国エネルギーMLPオープン(毎月決算型) 為替ヘッジなし	996,215円
米国エネルギーMLPオープン(毎月決算型) 為替ヘッジあり	996,215円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) 豪ドルコース(毎月決算型)	995,161円
マネー・プール・ファンドIV	976,551円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) 豪ドルコース(毎月決算型)	769,078円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) インドネシア・ルピアコース(毎月決算型)	554,401円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) 米ドルコース(毎月決算型)	119,857円
エマージング社債オープン(毎月決算型) 為替ヘッジなし	99,682円
エマージング社債オープン(毎月決算型) 為替ヘッジあり	99,682円
国際 アジア・リート・ファンド(通貨選択型) 円コース(毎月決算型)	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド(通貨選択型) 為替ヘッジなしコース(毎月決算型)	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド(通貨選択型) インド・ルピーコース(毎月決算型)	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド(通貨選択型) インドネシア・ルピアコース(毎月決算型)	99,602円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) ユーロコース(毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) ユーロコース(1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) 円コース(1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) ブラジル・リアルコース(毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) 米ドルコース(毎月決算型)	99,592円

○損益の状況 (2019年7月17日～2020年1月14日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 8,468
受取利息	484
支払利息	△ 8,952
(B) 当期損益金(A)	△ 8,468
(C) 前期繰越損益金	615,682
(D) 追加信託差損益金	25,915
(E) 解約差損益金	△ 96,102
(F) 計(B＋C＋D＋E)	537,027
次期繰越損益金(F)	537,027

(注) (D)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) インドネシア・ルピアコース (毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) メキシコ・ペソコース (毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 豪ドルコース (1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 豪ドルコース (毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 円コース (毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ブラジル・レアルコース (1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 米ドルコース (1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) メキシコ・ペソコース (1年決算型)	99,592円
国際オルタナティブ戦略 Q T X－ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン (円ヘッジ) 成長型	99,562円
国際オルタナティブ戦略 Q T X－ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン (円ヘッジ) 分配型	99,562円
U S短期ハイ・イールド債オープン 為替プレミアムコース (毎月決算型)	99,562円
国際オルタナティブ戦略 Q T X－ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン (円ヘッジなし) 成長型	99,562円
国際オルタナティブ戦略 Q T X－ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン (円ヘッジなし) 分配型	99,561円
先進国高利回り社債ファンド (為替ヘッジなし・早期償還条項付) 2015-03	99,523円
先進国高利回り社債ファンド (為替ヘッジあり) 2015-03	99,523円
先進国高利回り社債ファンド (為替ヘッジなし) 2015-03	99,523円
世界投資適格債オープン (通貨選択型) 米ドルコース (毎月決算型)	49,966円
世界投資適格債オープン (通貨選択型) 中国元コース (毎月決算型)	28,349円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型) 中国元コース (毎月決算型)	19,977円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型) トルコ・リラコース (毎月決算型)	19,961円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型) メキシコ・ペソコース (毎月決算型)	19,925円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) インドネシア・ルピアコース (1年決算型)	9,986円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ロシア・ルーブルコース (1年決算型)	9,986円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ロシア・ルーブルコース (毎月決算型)	9,986円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) トルコ・リラコース (毎月決算型)	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) トルコ・リラコース (1年決算型)	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 中国元コース (1年決算型)	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 南アフリカ・ランドコース (毎月決算型)	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 中国元コース (毎月決算型)	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 南アフリカ・ランドコース (1年決算型)	9,960円
世界CoCosオープン 為替ヘッジなしコース (毎月決算型)	9,953円
世界CoCosオープン 為替プレミアムコース (毎月決算型)	9,953円
世界CoCosオープン 為替ヘッジありコース (毎月決算型)	9,953円
アジアリート戦略オープン (為替ヘッジなし) 毎月決算型	9,952円
アジアリート戦略オープン (為替ヘッジあり) 毎月決算型	9,952円
アジアリート戦略オープン (為替ヘッジなし) 年2回決算型	9,952円
アジアリート戦略オープン (為替ヘッジあり) 年2回決算型	9,952円
欧州アクティブ株式オープン (為替ヘッジなし)	4,979円
欧州アクティブ株式オープン (為替ヘッジあり)	4,979円
米国高利回り社債・ブラジル・レアルファンド (毎月決算型)	999円
米国高利回り社債・円ファンド (毎月決算型)	999円
米国高利回り社債ファンド (毎月決算型)	999円
米国成長株オープン	996円
合計	130,172,909円